



第16回 帝京大学教職大学院フォーラム

～子どもを見つめて～

『個別最適な学び』を問い直す

—「指導の個別化」と「学習の個性化」をどう両立させるか—

12/7(土)

13:00～16:55/受付12:30～

帝京大学八王子キャンパス

小ホール(ソラティオスクエア地下2階)

参加申込方法

右の2次元バーコードを読み込んで、フォームからお申込みください。

申込締切

2024年12月1日(日)



<https://x.gd/qGhca>

本テーマの趣旨

先行き不透明な「予測困難な時代」を生きる子供たちに育てたい資質・能力、それは、自ら豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができる力である。令和3年中教審答申はその力を育むために「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させ、「主体的・対話的で深い学び」を実現することにあると示している。本フォーラムでは「個別最適な学び」の実践者との交流を通して、自ら学ぶ「自立した学習者」を育てることについて会場の皆さんと学びたい。

日頃の教育実践や研究成果を広く公開するため
毎年 教職大学院フォーラムを開催しています。
今回は『個別最適な学び』を問い直す―「指導の個別化
と「学習の個性化」をどう両立させるか―がテーマです。

【教職研究科大学院生の発表】

「個別最適な学びとは」

【実践報告】

東京都多摩地区教育推進委員会の実践から

嶺井 勇哉 氏

(東京都多摩教育事務所 指導主事)

帝京大学小学校の実践から

石井 卓之 氏

(帝京大学小学校 校長)

帝京大学教職大学院准教授)

府中市立若松小学校の実践から

小林 力 氏

(調布市教育委員会教育部 副参事)

本教職大学院修了生)

立川市立第八小学校の実践から

田部井 淳 氏

(立川市立第八小学校 主幹教諭)

本教職大学院修了生)

【パネルディスカッション】

パネリスト

教育行政

嶺井 勇哉 氏

小学校現場 私立学校

石井 卓之 氏

小学校現場 公立学校

小林 力 氏

小学校現場 公立学校

田部井 淳 氏

コーディネーター

杉山 正宏 (帝京大学教職研究科教授)

【問い合わせ先】

帝京大学 八王子キャンパス

教務課 教職大学院担当

〒192-0395東京都八王子市大塚359

Tel 042-678-3300

Mail kyoshoku@main.teikyo-u.ac.jp